



宇治市 音楽連盟だより

第108号

平成 31年 3月 31日
発行 宇治市音楽連盟
会長 中西 秀樹
宇治市広野町小根尾 138-16

宇治市音楽連盟  検索

第15回 宇治市第九コンサート開催



第15回 宇治市第九コンサートを終えて

宇治市音楽連盟会長 中西 秀樹

2018年12月9日、宇治市文化センター大ホールに約1,000人の聴衆が聴き入る中、第15回宇治市第九コンサートが開催されました。

聴衆の皆さんには少しでもオーケストラによるクラシックの名曲に親しんで頂きたいと、前半は京フィルミニコンサートで歌劇「こもり」序曲などの名曲を楽しんで頂きました。ベートーヴェンの交響曲第9番「合唱付」の演奏では、京フィルの皆さんは指揮の牧村邦彦氏のベテランらしい冷静さと熱意を併せ持つ的確な指揮に引き出され充実の響きを奏で、また4人のソリストの皆さんの素晴らしく安定した歌いぶりに約130人の合唱団員も触発されるように喜びに溢れて歌い切りました。指揮の牧村氏はリハーサルの段階から私に「合唱団は本当によく声が出ますね!」と言われました。初めはお世辞と思いましたが、何度も言われるので本当にそう感じておられるのだと思いました。



終演後のロビーで本当に沢山の方々から「素晴らしかった」の声を頂きました。中でもドイツ人の年配の男性が「本当に素晴らしい演奏だったので涙が出た。コンダクターに会ったら抱きしめたいと思った」と言われました。その男性の夫人(日本人)が通訳してくださいました。また、私の高校時代の友人は「よかった。2,000円は安いと思った」とあとでこのような感想を聞かせてくれました。

このコンサートは宇治市が開催資金の一部を補助し、文化センターは練習会場と本番会場を提供し、音楽連盟は実行委員長をはじめ実行委員の大半を選出し、30回に及ぶ練習会の運営等を加盟全団で担当する等で成り立っています。本当に沢山の方々の熱意と努力によって作り上げてきたものです。毎回の練習でお世話になった指導スタッフの先生方、練習会の準備・受付等でお世話になった各団の皆さん、また、会場確保やオーケストラ、ソリストとの連絡・調整、会計処理等沢山の裏方の仕事を担当頂いた文化センター事務局の皆様、各組織間の調整を滞りなく行って頂いた市文化自治振興課の皆様には心からの感謝を申し上げます。ありがとうございました。